

事業報告書

令和4年度

社会福祉法人 柏寿会
福光園グループホーム

やすらぎの家

事業所番号 0370900441

〒 021-0901
一関市真柴字爪木立43-96
TEL/FAX 0191- 23-5435

1. 沿革

平成14年6月1日レストラン兼宿泊施設を改修し、利用定員9名・常勤職員5名パート職員1名・宿直員3名の体制で事業を開始して依頼、現在は職員7名の常勤で、夜勤の勤務体制を構築。地域交流スペースは現在もそのまま使用しており、近隣の方のバス待ちの避暑地や暖を取りながらの団らんの場として活用し、地域との交流が定着しています。

2. 事業の目的

認知症によって自立した生活が自宅で困難になった利用者様に対して、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで食事・入浴・排泄等の日常の世話および生活の中で心身の機能訓練を行うことにより、安心、満足、尊厳のある生活を、利用者様がその有する能力に応じ可能な限り自立して営む事が出来るよう支援することを目的としています。

3. 本年度の事業実施内容

福光園の理念を柱とした事業所独自の理念を創り、利用者様にとって安心して暮らしていける環境と関係づくりを目標に、日常の生活や、自分のひめていた欲求や願いに、自ら行動を起こす意識への働きかけが、生活する喜びと満足につながる様にさりげなく取り組みを行いました。

1) 生活の支援向上

年々、高齢化が進み虚弱者の方々も増えてきております。可能な限り出来る事は自分で行って頂けるように「その人らしさ」を大切にしております。

個々に合った支援をさりげなく行っています。

2) 入浴サービス

高齢化と共に、個浴での入浴が難しくなっている方が増えています。浴槽を跨げない方座位保持が出来ない方もいる現状です。ご家族様のご理解のもとシャワー浴や清拭対応の場合もありますが、本来入浴は気持ちいいものでありリラックスできるものとして提供していきたいので、職員としても工夫をしながら対応している現状です。

3) 食事サービス

チルド食を提供しています。又、チルド食の他に季節の野菜を使って料理を提供したり入居者様の好みのおかずや食べたいものを聞いたり少しでも満足していただけるよう工夫しています。

また、同じような味付け、ご飯やお粥の硬さになるよう職員の意識統一をしています

4) 地域交流

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大の為、外部やご家族様との接触の機会が難しくご家族様にはご理解いただき施設内での行事となっております。

5)健康管理

異常の早期発見を基本に、入居者様の日常の健康管理に努めています。

医師と家族への情報共有や状態報告行い、通院協力の要請を行い早期に通院に繋げています。

6)環境整備

施設内、各居室等の物品の整理整頓を行い、清潔で過ごしやすい環境に整えています。

開所当時からある物、使わないのにそのままの物が乱雑になっていたのを、いらぬものは処分しています。明るい雰囲気や動線の確保を考えながら環境整備を継続していきます。

7)職員の資質向上

今年度は会議の時に内部研修をし勉強会の開催をし職員の資質向上に努めています。ベテランの職員が多い事業所ですが、よりよい介護を提供できるよう個々の目標を設定し自己研鑽に努めています。長所短所を自己分析する事から始めスキルアップへと繋げていきたいと思ひます。

8)資格の習得

9)マニュアルの整備

人から人への伝達に合わせ、マニュアルを整備することによりサービスの標準化が出来ています。

4.まとめ

- ・今年度は職員の退職や異動もなく久しぶりに落ち着いた中で業務できたと思います。
入居者様とのかかわりを第一とし、職員ひとりひとりが働きがいのある職場作りをしてきました
それぞれ得意・不得意があり、得意分野は伸び伸び行い、不得意分野はお互いがさりげなくフォローし合うという当たり前に力を入れています。
- ・空床期間を短くするため、病院や各居宅から空き状況の確認、各事業所との関係性を深めておくことで、スムーズに行くように対応しています。
- ・新型コロナウイルスで面会制限があり、タブレットを活用したビデオ通話での面会も活用しました
ご本人様はもちろん、ご家族様も近く感じて面会している気分だと好評です。
- ・ADLが低下し、グループホームの生活が難しくなってきた方が徐々に増えてきています。法人
住み替えがスムーズにいくよう情報提供を早めから行っています。住み替え可能となっても、ご
がお断りするという事が続きました。ご本人様にとって快適に自分らしく生活できるよう、住み替
要性、住み替えて良かったと思っていただけるよう、日頃からの事業所間の連携が大切だと実
た。
- ・グループホームは医療面・栄養面に関して専門分野ではない為、他職種に助言や協力をいた
がらよりよい対応ができるようところがけました。結果、職員の意識も変化したとともに安心して
する事ができました。可能な限り入居者様ひとりひとりに合った食形態で提供する事ができ
ず方が減少しております。

利用者	性別	年齢	要介護度		入居日	通院	薬貰い	理容	外出	往診	面会	備考
			旧	更新								
KS	女	91		4	R4・1・11	2	2	1	2		9	
NN	女	88	5	5	H25・7・21	7	11	3	3	6	7	
KM	男	80	3	3	H27・2・11	9	12	2	4	6	1	
MS	女	86	2	2	R2・11・16	2	4	2	4		1	
UI	女	71		2	R4・7・26	4	6	2	7	1	5	
EO	女	75	2	2	R3・9・2	6	6	3	8		10	
TK	男	89	3	3	R3・2・20	10	10	3	9	5	11	
RC	男	94	1	2	R3・3・8	7	4	4	4		9	
TI	女	89		1	R4・4・7	4	6	3	6	9	11	
AA	女					1	2			5		退去日R4.7.7
NS	女					2	2	1	7	8	2	退去日R4.12.27
平均		85.9		3		54	65	24	54	41	68	

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ※職員・家族様が対応した件数

月別利用者人数

	令和4年									令和5年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入居者数	9	9	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	107
延べ人数	256 (-14)	262 (-17)	270	260 (-19)	279	270	279	270	275 (-4)	264 (-15)	240 (-12)	279	97.53%

()は満床に対する減

行 事 報 告

年 月 日		行 事 内 容
令和	4 年 4 月 7 日	誕生会
令和	4 年 4 月 20 日	誕生会
令和	4 年 5 月 5 日	こどもの日 母の日
令和	4 年 5 月 15 日	誕生会
令和	4 年 5 月 18 日	第1回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	4 年 6 月 18 日	父の日
令和	4 年 6 月 28 日	避難訓練
令和	4 年 7 月 20 日	第2回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	4 年 7 月 24 日	誕生会
令和	4 年 8 月 15 日	誕生会
令和	4 年 8 月 20 日	夏祭り
令和	4 年 9 月 12 日	敬老会
令和	4 年 9 月 14 日	第3回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	4 年 10 月 12 日	外部評価
令和	4 年 11 月 16 日	第4回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	4 年 11 月 19 日	新型コロナワクチン予防接種
令和	4 年 12 月 10 日	インフルエンザ予防接種
令和	4 年 12 月 25 日	クリスマス会
令和	5 年 1 月 1 日	新年会 鍋パーティー
令和	5 年 1 月 4 日	誕生会
令和	5 年 1 月 18 日	第5回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	5 年 1 月 19 日	誕生会
令和	5 年 2 月 3 日	節分
令和	5 年 2 月 25 日	誕生会
令和	5 年 3 月 3 日	ひな祭り
令和	5 年 3 月 15 日	第6回運営推進会議新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催
令和	5 年 3 月 24 日	誕生会
令和	年 月 日	
令和	年 月 日	
令和	年 月 日	

職員研修報告

(外 部)

年 月 日	研 修 会 名 等	参加者等
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

(内 部)

No	年 月	内容
1	4 4	・法人全体職員会議(新型コロナウイルス感染拡大の為、4月、10月中止) ・身体拘束廃止の第1回研修。
	5	・血圧のメカニズム
	6	・高齢者の食事・水分補給
	7	・身体拘束廃止の第2回研修。
	8	・何かいつもと違うと感じたら 早期発見マニュアル。
	9	・感染対策
	10	・身体拘束廃止の第3回研修
	11	・個人情報保護 プライバシーの保護
	12	・前頭側頭型認知症・レビー小体型認知症について
5	1	・身体拘束廃止の第4回研修
	2	・統合失調症とは
	3	部屋の間取りにおける動線の重要性

ボランティア・実習・介護相談員受入

- 1) 生け花ボランティア 2回/月
- 2) 傾聴ボランティア 1回/月

新型コロナウイルス感染拡大の為、受入中止。

1、罹患

1) 感染症

新型コロナウイルス感染

入居者

職員 1名

2) 入院

一関病院

AA様 SN様 SK様

岩手病院

NN様

2、事故報告

利用者様の事故

- 4月 ・尻もち 2件(外傷なし)
- 5月 ・座り損ねにより尻もち 1件
・意識消失によるソファからの転落(一過性脳虚血発作) 1件
- 6月 ・なし。
- 7月 ・低床のベッドからずれ落ち 1件
- 8月 ・なし。
- 9月 ・なし。
- 10月 ・なし。
- 11月 ・なし。
- 12月 ・なし。
- 1月 ・首に巻いているスカーフを触っているうちにきつく締めてしまう。すぐに緩めたので大事に至らず。
対策:スカーフの使用中止。

3、車両事故

・なし